
11月18日（水） 19:00～21:30

【テーマ】 アート & 地域作り

【タイトル】

アートが人を呼び、人が人を呼ぶ 福島県西会津町 西会津国際芸術村の取り組み

【概要／狙い】

過疎地で注目されているのが、外部の若者やクリエイティブな人材を誘致することで、人口構造や人口構成を変化させる取り組みです。農林業だけに頼らないバランスの取れた持続可能な地域づくりをする狙いがあります。

本講義では、西会津国際芸術村を中心とし、ランドスケープデザインを基にした地域デザインや、アートで人を呼ぶ活動をされている矢部さんから、人口減少を止めるのではなく、たとえ少なくなったとしても身の丈に応じた、しかも知的・文化的に活気がある町づくりの取り組みを学びます。

「山あいの静かな集落にたたずむ当芸術村では、自然と人間の付き合い方を見つめ直しながら、古来培われてきた伝統的な里山の暮らしの知恵を再評価し、古くて新しい価値観による文化的なライフスタイルを探求しています。そして、地域の持続可能性を模索するため、“芸術”を広く人間の暮らしを支える“技”や“知恵”としてとらえ、地域が失いつつある歴史・風土・民俗・文化・伝統技術をデザインやアートの持つ創造の力と融合し、発信していきたいと考えています。」

【場所】

オンライン（Zoom）

【講師】

矢部 佳宏 / 西会津国際芸術村ディレクター

【課題図書】

検討中

【参考サイト】

[西会津国際芸術村のホームページ](#)

【参考写真】

